



サロン！ 雅と俗
京の大家と知られざる大坂画壇

と き／3月23日(水)～5月8日(日) 9:30AM～5:00PM
 ところ／京都国立近代美術館 (月曜休館、5/2は開館)
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

江戸時代、京都では文人画家の池大雅や与謝蕪村、実物写生に基づく絵画で人気を博した円山応挙、蕪村と応挙に学んで叙情的な画風を確立した呉春など、個性溢れる画家が活躍した。一方大坂では、木村兼葎堂、岡田米山人など、町人としての本業がありながら、自娛の精神による絵画を描いた文人画が多数いた。彼らは身分や職業に関わりなく、幅広い交流の輪を作った。兼葎堂が池大雅から絵を学んでいることからわかるように、この交流の輪は京都にも及んだ。



伊藤若冲・賛：
 亮茶翁「亮茶翁像」
 宝暦7年(1757)
 (個人蔵)



岡本大更
 「京の町へ」
 大正3年(1914)
 (前期展示)
 (京都市美術館蔵)



重要美術品
 岡田米山人
 「秋山養寺園」
 文化4年(1807)
 (前期展示)(個人蔵)



重要美術品
 長沢芦雪
 「月夜山水図」
 江戸時代
 兵庫県立美術館
 (須川コレクション)

また大坂には、円山・四条派の流れを汲む画家も多く、大坂の写生画家として活躍した西山芳園は、淀川の三十石舟を使用して松村景文に学ぶなど、京都と大坂は密接な関係の中で発展を遂げており、文化サロンとも言うべき濃密な文化人ネットワークが形成された。さらに京都や大坂には他の地域から多くの文化人が集まり、浦上玉堂、田能村竹田、谷文晁らもこの文化サロンの一員だった。こうした文化人ネットワークは近代に至っても見られ、大坂で活躍した菅橋彦や北野常富らの交流や、京都の如雲社を中心とした交流が有名。本展では、江戸時代から近代にかけて京都と大坂で活躍した画家の代表的な作品を紹介するとともに、その交流によって形成された文化サロンにも焦点を当て、当時の文化交流の様相を紐解く。

北欧、光の調べ
Pentti Sammallahti展

と き／4月2日(土)～6月12日(日) 10:00AM～6:00PM
 ところ／何必館・京都現代美術館 (月曜休館)
 京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

このたび「北欧、光の調べ ペンティ・サマラッティ展」を開催いたします。ペンティ・サマラッティは、1950年ヘルシンキに生まれます。故郷のフィンランドをはじめ、世界中を旅して動物や自然の風景をフィルムにおさめました。サマラッティの写真は、まるで時が止まったかのような静謐な印象を受けます。フィンランドでは、夏は日が沈まずに薄明りが続く「白夜」と呼ばれる時期があり、冬は太陽の上からない「極夜」があります。また国土の多くが森に覆われ、冬は雪と凍結する美しい湖に囲まれている環境です。北欧の豊かでありながらも厳しい自然環境の中で培われた感性は、独自の美意識を作り上げ、その作品にも反映されています。フィンランドを代表する世界的写真家ペンティ・サマラッティの日本初の展覧会を、この機会に是非ご覧ください。



「フムレック、デンマーク」
 1999年



「リストイサーリ、フィンランド」
 1974年



上田耕冲
 「桃花牧童圖」
 江戸～明治時代
 (前期展示)
 (逸翁美術館蔵)

○記念出版「Pentti Sammallahti写真集」3,500円 <http://www.kahitsukan.or.jp>
 主催／公益財団法人 京都現代美術財団 後援／フィンランド大使館

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	雑形名品展		鎌倉武士の物語と京都														鎌倉武士の物語と京都										→6/5				
	3F	挑む浮世絵 国芳から芳年へ														鈴木敏夫とジブリ展										→6/19						
	4F	挑む浮世絵 国芳から芳年へ														鈴木敏夫とジブリ展										→6/19						
	5F	光と雲を まじり つづける もの の 飾り 展	彩友 和正 の 世 界	昭 和 平 成 の 職 人	第34回 面風會展 -能面・狂言面-	気楽会 書道展	第48回 京都春季創画展										第45回 日本画春季光女展 湯浅三郎遺作展 「京の歳時記108景」	第14回 京都創造芸術協會展 第30回 祐門会 京都能面展	吉川 蕉仙 の 書 II 展	→5/6												
	6F															音楽会										→5/6						
別館	第35回 建築家展	KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭2022 ギイ・ブルダン The Absurd and The Sublime Presented by CHANEL NEXUS HALL (11日・18日休館)														→5/8																
京都学・歴彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	パネル展示「府大生による…探検!発見!歴彩館 コラボで探る京都学(6)」																	休館	パネル展示「府大生による…探検!発見!歴彩館 コラボで探る京都学(6)」										→6/5			
																	企画展「明石博高-京都近代化の先駆者-」(29休館)										→6/5					

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1						
		曜	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	(金)	土	(日)						
京都近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	3F	サロン！雅と俗－京の大家と知られざる大坂画壇																														→5/8							
	4F	合わせ鏡の対話／不在の間－森村泰昌とドミニク・ゴンザレス＝フォルステル 上方と洋画（小出橋重など）															2022年度 第1回コレクション展 中村裕太が手さぐる河井寛次郎															→5/15							
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		伝教大師1200年大遠忌記念 特別展 最澄と天台宗のすべて																														→5/22							
京都市 京セラ美術館 左京区岡崎公園内 771-4334	本館	新美 2022																							コレクション 春期														→7/10
		日中国交正常化50周年記念 兵馬俑と古代中国～秦漢文明の遺産～															ボンベイ展										→7/3												
		第54回 かこう会展										第3回 PATinKyoto 京都版画トリエンナーレ 2022																				→5/22							
	東山キューブ	京都市京セラ美術館開館1周年記念展 森村泰昌：ワタシの迷宮劇場																														→6/5							
	別館 1F																																						
	別館 2F	KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2022「アーヴィング・ベン」																														→5/8							
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F																自由美術京都作家展					第54回新協美術京都展																	
	2F																																						
	3F	第54回墨人関西展																																					
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007		包むを彩る－ふろしきデザインの美－																														→6/12							
		第5回 堂本印象美術館 野外彫刻展																														→6/12							
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311																																							
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	笠井 誠一展 －テーブルの上の日常－					Timeless2022 －伝統の展開とその美意識－					わざの美・現在（いま）展 〈工芸〉					院展俊英作家小品展 ラビット・ドラゴン・マウン展 〈工芸〉					花信風 Artist Group -風- Epilogue					→5/2												
	美術工芸サロン	三島 寛也 陶展					林 聡江 陶展					盃展－SAKEの器－					－花・絵・心象－ 久武 真由美 絵画展					水野 靖之 焼き物展					→5/2												
	グランドホール																																						
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	ねごとくらす 高橋行雄展					向吉悠睦木彫展					いい芽ふくら芽 展					中塾暢人 朗子 木工截金展					ディズニー・アート コレクション					→5/3												
	アートサロン	河野富夫・太志・歩美 父子展 漆・陶・木工展					春の絵画特集					望月知沙子 漆芸展 証					吉川かおり クレイアニマル展 川面の景					松本均 煤竹作品展					→5/3												
	ミュージアム	休業日・営業時間・催事内容などが変更になる場合があります。 公式HPでご確認ください。																																					
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323																																							
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277		2022年度保存修復事業に伴う長期休館（2023年春まで）																																					
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111		平間至 写真展 すべては、音楽のおかげ Thank you for the photographs!																														→5/8							
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1						
		曜	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	(金)	土	(日)						
芦屋画廊 KYOTO 左京区 頭町357-8 754-8556		常設展																																					
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401		関西美術院の画家たちX（月曜休廊）															手作りアート マルシェ					常設展 （版画・美術書・画雑貨ほか）					山田嘉代春 木版画展												
アートギャラリー 鷹休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805		常設展（北側店舗）																																					
アートスペース 柚（ゆう） 東山区二条通東山西入 090-6916-5353		宇高稔雄展 （月曜休廊）															小野功夫・永谷彰朗 二人展（月曜休廊）															→5/7							
綾小路ギャラリー 武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787		奥村京華 アナタに櫻咲く					貸ギャラリー受付中																																
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613		木版画常設展（貸画廊受付中）																																					
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137		浮世絵・版画・新版画常設展																																					

企：企画および常設を中心に活動する画廊 貸：貸画廊

ギャラリー恵風20周年記念展 Part.1
川村悦子 & 田嶋悦子 [華] と [夢]

と き / 3月31日(木)～4月10日(日) 12:00～7:00PM
ところ / ギャラリー恵風 (1F+2F) (月曜休廊)
京都市左京区丸太町通東大路東入ル南側 ☎075-771-1011

この春ギャラリー恵風は、開廊20周年を迎えます。これもひとえに皆様のご支援の賜物と深く感謝いたしております。つきましては、2つの展覧会を企画いたしました。Part.1の「川村悦子 & 田嶋悦子 展 [華] と [夢]」では、一階において油彩画家の川村悦子さんと陶芸家の田嶋悦子さんが「華」をテーマにした二人展を、また2階では、若手作家4名〔赤松加奈、高間智子、吉田紳平、度會保浩〕が加わり「夢」をテーマに展開します。続いてPart.2では「小林敬生 & 坂爪厚生 展—反デジタル 或いは 反時代—」と題して木口木版の小林敬生さんとメゾチントの坂爪厚生さんの競演です。両展覧会ともクオリティの高い見応えある展示になります。皆様におかれましてはご多用のことと存じますが、ぜひご覧いただけますようご案内申し上げます。
(野村恵子)

Part. 1 [華] 出品作家 1F: 川村悦子 田嶋悦子 (平面・陶芸)

Part. 2 [夢] 出品作家 2F: 川村悦子 田嶋悦子 赤松加奈 高間智子 吉田紳平 度會保浩 (平面・陶芸・ガラス)

【略歴】

川村悦子 KAWAMURA Etsuko
1980 京都市立芸術大学西洋画専攻科修了
1990 京都市芸術新人賞
1994 第11回咲くやこの花賞 (大阪市)
1999 第9回タカシマヤ美術賞 (タカシマヤ文化基金)
2007 「麻谷宏×川村悦子」 (ギャラリー恵風)
2010 第28回京都府文化賞功労賞
2011 「清水六兵衛×川村悦子展」 (ギャラリー恵風)
2012 第25回京都美術文化賞 (中信美術奨励基金)
2016 平成28年度京都市文化功労者
「川村悦子展—ありふれた季節」 西宮市大谷記念美術館
2021 「川村悦子展—絵画の森へ」 (中信美術館)



川村悦子「さらば夏」

田嶋悦子 TASHIMA Etsuko
1981 大阪芸術大学工芸学科陶芸専攻卒業
1987 「土と炎展」 岐阜県美術館
「アート・ナウ '87」 (兵庫県立近代美術館)
1992 第9回咲くやこの花賞 (大阪市)
2004 第15回タカシマヤ美術賞 (タカシマヤ文化基金) 「非情のオブジェ—現代工芸の11人」 (東京国立近代美術館工芸館) 「有隣荘・田嶋悦子・大原美術館」 (大原美術館)
2005 2004年度日本陶磁協会賞
2009 「笹井史恵×田嶋悦子 イン・ザ・フラワー・ガーデン」 (茨城県つくば美術館)
2010 「田嶋悦子展」 (岐阜県現代陶芸美術館)
2012 「田嶋悦子/福本繁樹/柳原睦夫 展」 (ギャラリー恵風)
2013 「田嶋悦子展 Flowers」 (兵庫陶芸美術館)
2017 「田嶋悦子展 Records of Clay and Glass」 (西宮市大谷記念美術館)
2019 「田嶋悦子 花咲きぬ」 (石川県能登島ガラス美術館)



田嶋悦子「花 15」
(写真: 齋城 卓 SAIKI Taku)

ギャラリー恵風20周年記念展 Part.2
小林敬生 & 坂爪厚生 展 —反デジタル 或いは 反時代—

と き / 4月14日(木)～4月24日(日) 12:00～7:00PM
ところ / ギャラリー恵風 (1F+2F) (月曜休廊)
京都市左京区丸太町通東大路東入ル南側 ☎075-771-1011

出品作家: 小林敬生 (木口木版) 坂爪厚生 (銅版画)

【略歴】

坂爪厚生 SAKAZUME Atsuo
1941 群馬県生まれ
1965 京都大学工学部卒業
1968 銅版画の制作、発表を始める
1973 日本版画協会 会友賞 / 今日作家'73展に出品 (横浜市民ギャラリー)
1974 第5回版画グランプリ展 グランプリ ('71年、'73年賞候補)
第2回 ニューハンプシャー国際グラフィック展 審査委員賞
1982 京展 京展賞 ('75年 須田賞)
1988 「白のフォークロアVI-'88」文化庁買上げ
1995 京都の美術「昨日、きょう、明日16」—坂爪厚生・深見陶治展— (京都市美術館)
1997 クラクフ国際版画トリエンナーレ (作品買上賞)
2005 文化庁海外特別派遣でオランダにて研修、ユトレヒトGAUにて個展
現在、京都芸術大学客員教授、日本版画協会会員



小林敬生
「宙(そら)へ...或いは 蘇生」

小林敬生 KOBAYASHI Keisei
1944 島根県生まれ
1964 (京都) インターナショナルデザイン研究所にて上野伊三郎、リッチ夫妻に指導を受ける。(1968年まで)
1978 日本現代版画大賞展で優秀賞受賞、以後木口木版を中心に制作
1982 第2回ソウル空間国際版画ビエンナーレ グランプリ
1988 「蘇生の刻—S62・8—」文化庁買上げ
1993 第2回高知国際版画トリエンナーレ 大賞
1997 多摩美術大学教授に就任 / 大阪トリエンナーレ —版画— 銀賞
2006 紫綬褒章を受章
2007 山口源大賞
2016 LEONALDO Sciasia 版画賞 グランプリ (イタリア)
2019 旭日小綬章を受章
現在、多摩美術大学名誉教授、日本版画協会理事



坂爪厚生
「不確定性の部屋—マン・レイの恋人たちの時間」

桜とともに「日本の春を愛でる」展

と き／4月2日(土)～4月30日(土) 10:30AM～6:00PM
 ところ／星野画廊 (日曜・月曜休廊)
 京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

一向に出口の見えない新型コロナ騒動。その上にロシアによるウクライナへの理不尽な軍事侵攻により引き起こされた世界的な政治・経済情勢の悪化。私たちの平穏な日常はいつになったら取り戻せるのでしょうか、日々不安でなりません。

それでも自然は巡り、いつものように桜の花が咲き、移りゆく春の気配を日本列島の西から東まで確実に埋め尽くしてくれることでしょう。27年前の阪神淡路大震災後の春、桜の開花が人々の不安を一掃し、日常の生活を取り戻してくれたように。

このたび、明治期以来の画家たちが描き留めた、桜を巡る情景を画廊一杯に並べてみることにしました。是非、しばしの憩いのひとときを名作とともにお過ごし下さい。



辻愛造「円山夜桜之図」
昭和5年 第5回国展



秦テルヲ「白川の花畑」
昭和5年 麻布に彩色・額装



徳永仁臣「山寺の春」
昭和初期頃 油彩10号 額装



八條弥吉「春」
明治後期頃 油彩12号 額装



黒田重太郎「神苑春色」
昭和14年 油彩10号 額装



有道佐一「陽春」
昭和18年 油彩12号 額装



武藤 彰
「紅しだれ(醍醐)」
昭和後期 額装8号



星野空外「桜花之図」
大正期 軸装

西村一成 新作展

Dear Dr.Naumann - 急啓 ナウマン博士殿

と き／4月8日(金)～24日(日) 1:00PM～6:00PM
 ところ／ギャラリー宮脇 (月曜休廊)
 京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

一個の人間の心身には無数の様々な起伏がある。出っ張ったり窪んだり、丸みを帯びたり尖ったりしながら、目に見える体の表面はもとより、大小の穴という穴から体の内側へと、さらに深いところの未知なる宇宙へと、その形態は果てしなく繋がっていく。絵画とは、そのような画家の内奥が極度に褶曲して外面に露わになったようなものだろう。一旦出来上がった絵を繰り返し塗り封じては上書きをする西村の絵画は、図像が複雑に交錯して炸裂するようなイメージに達している。画布の下にまた別の絵や異物が内蔵された複層的、立体的な作品も作られる。



「INTERRUPTIONS」117×182cm



「放火容疑」117×91cm



「夕暮支配人」
190×112cm

終わりのなき画層の重なり合いに、画家の息吹と身振りがマグマのように貫入する西村の絵は、まるで一つの惑星のように生きる人間の脈動が生み出した造形物だ。西村一成 (いっせい。1978年生まれ、名古屋在住) は、日本のセルフポート (独学) のアーティストとして近年欧米でも展示の機会を得ている注目作家。ギャラリー宮脇に於ける10回目の個展で新作ペインティング30点を発表する。

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1				
		曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			
企	延寿堂ギャラリーソフォラ	岩崎龍二展 (磁器) (木曜休廊)															休廊			久保裕子・津坂陽介展 (硝子) (木曜休廊)										→5/10							
企	御池画廊	洋画・日本画常設展 (日祝休廊) 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田遙邨・熊谷守一 他																																			
企	カギムラ画廊	日本画・洋画常設展																																			
企	画廊後素堂	貸画廊受付中																																			
企	画廊たづ	日本画常設展 (日祝休廊)																																			
貸	ざおんギャラリー八坂	洋服とアクセサリ展 廣瀬光美										2022年春 大きいサイズの帽子展 三角瑞代																									
貸	喜聞堂アートスペース余花庵	屏風絵・古美術 常設展										吉島伸一鍋島織通 株式会社 本家鍋島織通展					江口善通写真展 Zentsu Eguchi Photo Exhibition 2022					花原フミコ日本画展 I LIKE MY LIFE															
貸	ギャラリーM	京の桜を描く展／「旅を絵にする」ヨーロッパ・中東編・出版 原画展 同時開催 (松本祐佳)															北京五輪 (スノボー、フィギュア、カーリングを 描く展 (松本祐佳))																				
貸	ギャラリー祇園小舎	ランディ・ ソシエテ展					第31回 染めと織 in 祇園					第25回一佑会主催 岸本一秀 遺作企画展					長坂みどり 植物画展					祇園むら田展 夏の時代衣装															
貸	ギャラリー吉象堂	第1回 鳥津画友会展										第23回 宮本版画教室 作品展										第68回 青美・春季展															
貸	ギャラリーCreate洛	山尾才 絵画展 (洋画)					上西秀美個展 (洋画)					田中利一展 (日本画)					常設展 (変更する場合があります。)					南森千雅展 (平面・立体)															
企	ギャラリーK	常設展																																			
貸	ギャラリー恵風	1F 開廊20周年記念展 Part.1 (華) 川村悦子&田嶋悦子展 (月曜休廊)					2F 開廊20周年記念展 Part.1 (夢) 川村悦子 田嶋悦子 赤松加奈 高間智子 吉田紳平 度會俊浩 (平面・陶芸・ガラス) (月曜休廊)					開廊20周年記念展 Part.2 小林敬生&坂爪厚生展 -反デジタル或いは反時代- (木口木版・銅版画) (月曜休廊)										高田学展 (平面)															
貸	ギャラリー胡々湾	日本画湖湖 「春の香り」展					貸ギャラリー受付中																														
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1				
		曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			
貸	ギャラリー佐野	社会情勢により休廊																																			
企	ギャラリー三条祇園																																				
企	ギャラリー白川	藤田修 新作版画展										アメリカンアート・コレクション展2022(月曜休) J・ケージ、S・ルウィット、ヨーコ・オノ他																									→5/22
貸	ギャラリー翔	ふじわら えつこ 個展 (絵画 他)					久留米かすり 藍華 田中緞工房展 (洋服、袋物、タペストリー 他)					アトリエ喜心 第7回絵画教室作品展 (絵画教室 グループ展)					2022 オルゴールと 木工展 (オルゴール 他 木工作品)					crayon works グループ展 (水彩画、色鉛筆画等)															
貸	ギャラリー16	塩賀史子個展 (平面) (月曜休廊) 彼方の庭 -小さな居場所-										目をつむる写真展 (月曜休廊) 滋賀⇄京都2022 -境界を超えて-										南新也 個展 「Roads」 (写真+立体彫刻) (月曜休廊)															→5/7
貸	ギャラリーSpace妙	貸ギャラリー受付中															春のコレクション展																				
企	ギャラリー創	常設展																																			
企	ギャラリーTAJIRO	児玉龍兒 特展 棋駒作品展					プライベート利用										プライベート利用																				
企	ギャラリー鉄齋堂	常設展																																			
貸	ギャラリー富小路	写真展「スープ Soup」																																			
企	ギャラリーなかわら	美飾會 (陶芸・立体作品) (月曜休廊)																																			

【他所で見たい展覧会】

- 「開館記念・特別展、モディリアーニー愛と創作に捧げた35年」展：4月9日(土)～7月18日(日) 大阪市中之島美術館 (大阪市北区中之島4-3-1 ☎06-6479-0550)
- 「コレクション～春～、所蔵品による名品展」：3月19日(土)～7月3日(日) アサヒビル大山崎山荘美術館 (乙訓郡大山崎町鏡原5-3 ☎075-957-3123)
- 「やまもの巡り2、大阪・兵庫編」：1月7日(金)～4月10日(日) 茶道資料館 (京都市上京区堀川寺の内上 裏千本センター内 ☎075-431-6474)
- 「旅スル絵画一住友コレクションの文人」展：3月26日(土)～5月15日(日) 泉屋博古館 (京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町24 ☎075-771-6411)
- 「あつまれ！朝鮮王朝の動物クリム」展：4月1日(金)～8月21日(日) 公益財団法人・高麗美術館 (京都市北区紫竹上岸町15 ☎075-491-1192)
- 「佐藤健寿 奇界/世界展」：4月2日(土)～6月5日(日) 西宮市大谷記念美術館 (西宮市中浜町4-38 ☎0798-33-0164)
- 「山元春挙生誕150年記念企画 蘆花浅水荘と山元春挙画塾」展：3月12日(土)～4月17日(日) 天津市歴史博物館 (天津市御陵町2-2 ☎077-521-2100)
- 「～浮世絵師たちが描く～絶景！滑稽！なにお百景」展：4月23日(土)～6月5日(日) 大阪歴史博物館 (大阪府中央区大手前4-1-32 ☎06-6946-5728)
- 「歩々清風—日本画家 上村松園・松篁・淳之三代の歩み—」展：3月21日(祝)～6月12日(日) 公益財団法人・松伯美術館 (奈良市登美ヶ丘2-1-4 ☎0742-41-6666)
- 「ミニマル・コンセプト、ドロー・フィッシャー」展：3月26日(土)～5月29日(日) 兵庫県立美術館 (神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 ☎078-262-1011)
- 「写真家・佐藤健寿展～奇界世界～」展：4月2日(土)～6月5日(日) 西宮市大谷記念美術館 (西宮市中浜町4-38 ☎0798-33-0164)

